

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	ひなの槻	種別：	特別養護老人ホーム
代表者氏名：	施設長 鈴木 幸次	定員(利用人数)：	29 名
所在地：	〒339-0002 埼玉県さいたま市岩槻区裏慈恩寺40-3	TEL	048-793-1165

③評価実施期間

令和元年12月1日（契約日）～令和2年3月24日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

- 1、マニュアルや会議録は、経過、理由も記し理解を深めている。
サービスにおける支援方法は、マニュアルが作成されており、どの職員もある一定レベル以上のサービスが提供できるようにしている。マニュアルの作成においては、手順を分かりやすく示すだけでなく、理解が深まるよう何のためにこの作業をおこなうのか、目的も示されている。この取り組みは会議録にも見られ、結果に至る過程も記載して理解を深めている。
- 2、食事を楽しめる工夫をしている。
食事を楽しめるよう、食器や見た目、雰囲気も重視している。メニューは、年1回食事に関するアンケートを実施して、メニューに希望を反映させている。特に、毎月実施している行事食の日には、季節行事に関係のあるメニューを提供し、季節の雰囲気が感じられるランチョンマットやお盆の利用、松花堂弁当など見た目の工夫をしている。また、選ぶ楽しみとして、好きな握りずしを選んで食べられる日を設けたり、朝食を和食、洋食から選ぶことができる。焼き芋には、普段ペースト食の方も食べられるよう、柔らかい安納芋を選び、とても好評であった。
- 3、働きやすい職場づくりをしている。
人材育成、定着のため、新入職員の教育はメンター制度を取り入れている。現場で解決できなかった新入職員の疑問や、悩みなどをメンターが入ることにより、疑問や不安の解消につながっている。また、職員の意向の把握のために、リーダーや施設長との面談などを行っている。把握した意向から、禁煙ルールを見直したり、新たに禁煙手当を設けたりと、働きやすい職場づくりをしている。

◇特にコメントを要する点

外出の機会は、年間行事にも組み込まれている。たとえば、市内の博物館に昔の鉄道を見に行ったり、初詣や、動物園、遊園地、洋服やパンなどの個人の買い物、行事食の食材の買い物など外出の機会がある。このような生活の中でも、利用者の中には、更に外出や運動の機会を望む方もあり、現在の外出機会や生活リハビリのほかに、利用者が外出した、運動したという実感を持てるような機会を設けることなどをしていくことにより、更に利用者の満足度が向上していくことが期待される。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回指摘して頂いた内容を踏まえて、今後の運営に活かしていきたいと思えます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり